

よこおただのり かんざんひやくとく  
「横尾忠則 寒山百得」展

## 今年9月、東京国立博物館 表慶館にて開催決定！

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、東京国立博物館、読売新聞社、文化庁は「横尾忠則 寒山百得」展を、本年9月12日(火)～12月3日(日)にかけて、東京国立博物館 表慶館にて開催する運びとなりました。

本展は、現代美術家・横尾忠則が「寒山拾得」を独自の解釈で再構築した「寒山拾得」シリーズの完全新作 100 点を一挙初公開するものです。テーマとなった寒山と拾得は、中国、唐の時代に生きた伝説的な詩僧で、その奇行ぶりから「風狂」ととらえられ、日本、中国では伝統的な画題となりました。

新型コロナウイルス感染症の流行の下、横尾は、寒山拾得が達した脱俗の境地のように、俗世から離れたアトリエで創作活動に勤しみ、描き出された寒山拾得からは、精神世界を縦横無尽に駆け巡り、まさに時空を超えためくるめく物語が紡ぎ出されています。画家活動の最大のシリーズとなる 100 点の寒山拾得は百面相のように、観る人にさまざまな問いを投げかけることでしょう。



横尾忠則《寒山百得 2022-12-01》2022年

なお、関連企画として、本年9月12日(火)～11月5日(日)、東京国立博物館 本館特別1室にて、同館が所蔵する、中国、日本で描かれた「寒山拾得図」を一堂に集めた特集「東京国立博物館の寒山拾得図—伝説の風狂僧への憧れ—」を開催します。

本展は日本の美を未来に伝えるため、文化庁、宮内庁、読売新聞社が取り組む「紡ぐプロジェクト」の一環として開催いたします。

謹白

※詳細につきましては、2023年4月下旬に改めてご案内させていただきます。

### 開催概要

- 名称 「横尾忠則 寒山百得」展
- 会期 令和5年(2023)9月12日(火)～12月3日(日)  
※月曜休館、ただし9月18日(月・祝)、10月9日(月・祝)は開館、9月19日(火)、10月10日(火)は休館
- 開館時間 午前9時30分～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで
- 会場 東京国立博物館 表慶館
- 主催 東京国立博物館、読売新聞社、文化庁

\* 展覧会公式サイト <https://tsumugu.yomiuri.co.jp/kanzanhyakutoku/>

《本件に関するプレスお問合せ先》

「横尾忠則 寒山百得」展広報事務局(ユース・プランニング センター内)

担当: 池袋・和泉

〒150-8551 東京都渋谷区桜丘町9-8 KN渋谷3ビル4F

TEL: 03-6821-8445 FAX: 03-6821-8869 E-mail: yokootadanori2023@ypcpr.com